2023年度
第19回お墓ディレクター検定試験
２級試験問題

注意事項

①試験開始のアナウンスがあるまで問題用紙は開かないでください。
②試験時間は 90 分です。試験開始後、30 分間は途中退室できません。また、試験終了 10 分前からの退室もできません。退室する場合は、試験をされている他の受検者に迷惑が掛からないように静かに退室してください。
③体調不良などにより途中退席をする場合は各試験教室の試験監督官に申し出てください。
④机の上には、受検票、腕時計、鉛筆･シャープペンシル（ＨＢ～２Ｂ）とプラスティック製の消しゴム及び鉛筆削り以外のものは置いてはいけません。
⑤携帯電話・スマートウォッチを含む一切の無線通信機器の試験教室内での使用を禁止します。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
⑥解答は解答用紙に記入してください。また、マークシート方式ですので、記入の際は注意事項をよく読み、正しく記入してください。
⑦試験時間中の私語は固く禁止します。
⑧終了時刻がきたら、鉛筆を置いて解答作業を中止してください。また、係員が回収にくるまで離席は認めません。
⑨試験問題、合否、採点結果に関する質問は一切受け付けいたしません。
⑩試験監督官又は係員の指示に従わない者及び不正行為を行なった者に対しては、退室させることがあります。
⑪試験問題は各自お持ち帰りください。

正誤判定50題

◎次の各文の内容が正しい場合には正の箇所を、誤っている場合には誤の箇所を、それぞれマークしなさい。

1. 仲間の死を悼(いた)むという精神活動は、唯一人間だけが、“埋葬”という具体的な形で残してきました。

2. 仏教では、「死後」、地獄(じごく)・餓鬼(がき)・畜生(ちくしょう)・修羅(しゅら)・人間・天という６つの世界のいずれかの世界に生まれかわるといわれており、このことを六波羅蜜(ろくはらみつ)といいます。

3. 日本では３月と９月の春分の日・秋分の日を「彼岸の中日(ちゅうにち)」として、お墓参りをする習慣があります。

4. 大日如来の宇宙観を図示したものが「両界曼荼羅(りょうがいまんだら)」です。

5. 人が亡くなって「天に帰った先祖の霊魂をわが家に呼び戻し、これを敬ってもてなしの祭祀(さいし)をする」のが、伝統的な中国の「先祖祭祀」「祖先崇拝(すうはい)」の儀礼です。

6. 十王(じゅうおう)信仰とは中国で生まれたもので、四十九日に「百ヵ日」「一周忌」「三回忌」を加えたものです。

7. 古代日本では、陵(みささぎ)の前で行なわれる鎮魂(ちんこん)儀礼として相撲が行なわれたといわれています。

8. 高野山(こうやさん)奥の院墓地には四十九院という独自の外柵が数多く見られます。

9. 四十九院とは本来、観音菩薩(かんのんぼさつ)が住む兜率天(とそつてん)の四十九からなる内院の名称です。

10. 空也上人(くうやしょうにん)は遺言に「石の卒塔婆(そとうば)」を建てることを僧侶(そうりょ)として初めて残しています。

11. 「金剛界曼荼羅(こんごうかいまんだら)」の中心にある「中台八葉院(ちゅうだいはちょういん)」は、お墓の「蓮華台」の原型である、と考えられます。

12. 天台宗は浄土宗とともに平安仏教を代表する宗派です。

13. 「種子(しゅじ)」というのは、密教から出たもので、仏や菩薩・明王(みょうおう)・天(てん)などの諸尊(しょそん)を１字であらわした梵字(ぼんじ)で、１字でその功徳をあらわす特別な文字です。

14. 梵字のことを「悉曇(しったん)文字」ともいいます。

15. お墓の棹石の上部に「種子(しゅじ)」を入れるのは、墓石に「ご本尊様」をお迎えするため、といわれています。

16. 倶会一処(くえいっしょ)は阿弥陀(あみだ)経にある有名な言葉です。

17. 浄土宗の総本山は比叡山延暦寺です。

18. 禅宗の墓石には「円相(えんそう)」といって円い輪を入れます。これは「完全なさとりの境地(きょうち)」をあらわしたもので、さとりを開いた人、つまり仏になる（成仏）ことを意味しています。

19. 一般に日蓮宗では仏壇にお位牌を祀(まつ)らず（置かず）、法名軸(ほうみょうじく)を掛けます。

20. 日蓮宗では、浄土教のように浄土へ往くことを「往生（おうじょう）」といわず、「往詣（おうけい）」といい習（なら）わしています。

21. 日蓮宗では、浄土真宗と同じで、死後に授戒（じゅかい）をしませんから、「戒名（かいみょう）」といわず「法号（ほうごう）」といい習わしています。

22. 釈尊（しゃくそん）の仏舎利（ぶっしゃり）は、遺言どおり、8人の王によって分骨され、8つのストゥーパ（仏塔）がつくられました。

23.「和型三段墓」のルーツについて、『日本仏塔』を著（あらわ）した石田茂作（もさく）は、「板碑（いたび）」「碑伝（ひで）」「位牌（いはい）」の3つの系統をあげています。

24. イギリス・スイス・ドイツなどのプロテスタント国では復活思想が根強く残っており、遺体の火葬を嫌います。

25. 死体の埋葬又は火葬を行なう者がないとき又は判明しないときは、死亡地の保健所長が、これを行なわなければなりません。

26. 墓地、埋葬等に関する法律（以下、墓埋法という）施行規則は、墓埋法に関する具体的な細則を定めたものです。

27. 墓地使用権は、永代使用が認められるといっても、永久に存続するというものではありません。

28. 被相続人による祭祀主宰者の指定もなく、慣習も明らかでない場合には、その地の市町村長が祭祀主宰者を決定します。

29. 祭祀主宰者となる者の資格には限定はありません。姓が異なっても、また男性・女性の区別なく、祭祀主宰者となることができます。

30. 説教・礼拝または葬式を妨害した者は、2年以下の懲役もしくは禁固または5万円以下の罰金に処せられます。

31. クーリングオフは、書面で行なわなければならず、口頭や電話では、行使できません。

32.「火成岩（かせいがん）」とは、マグマが固結してできた岩石のことをいいます。

33.「変成岩（へんせいがん）」とは、変成作用によってできた岩石で、地下のかなり深いところで変化をうけて生成した岩石です。

34. 石材の採石方法として、燃料を噴射ノズルの先端から噴出・燃焼させ、高温となった火炎で岩石を切断する方法をジェットバーナー切断法といいます。

35. 磐梯（ばんだい）みかげは宮城県で採掘される花崗岩です。

36. 本小松石（ほんこまついし）は神奈川県で採掘される安山岩です。

37. 備中青（びっちゅうあお）みかげは岡山県で採掘される閃緑岩（せんりょくがん）です。

38. 全国で最初に公営の合葬式墓地ができたのは東京都の小平霊園です。

39. グリーフとは、死別などによる深い悲しみ、悲嘆、苦悩、嘆きなどを、誰にもいえずに抑え込んだ状態を指します。

40. 1999 年に岩手県一関市の祥雲寺（現在は知勝院が経営主体）がメモリアルモニュメントとして墓石の代わりに樹木を用いた「里山型樹木葬墓地」として開設したのが、日本で最初の樹木葬墓地とされています。

41. 外国から墓石関連用石材が輸入され始めたのは 1975 年頃からです。

42. AG98 の産出地は中国の吉林省です。

43. 岩手県中尊寺釈尊院墓地にある五輪塔が銘のある最も古い石造五輪塔です。

44. 神道の墓石の棹石の頭の尖った形は「兜巾」といいます。

45.「サンドブラスト」は文字通り、圧縮空気で彫る部分に砂を吹きつけて彫る方法で、昭和初期にもすでにありましたが、一般に普及したのは昭和 60 年代です。

46. 一般的に直径 72 インチ以上の切削機を中口径と呼びます。

47. 研磨盤は番数が大きいほどダイヤの粒は粗く、数字が小さいほど細かくなります。

48. 墓石用の接着剤は大きく分けて、２種類を混ぜて使用するエポキシ系の接着剤と、変成シリコーン系弾性接着剤があります。

49. 石材には「細孔」と呼ばれるミクロの穴（空隙）があるものとないものとが存在します。

50. 石種により差異はありますが、一般的に大理石に含まれる化学成分においてもっとも多いとされるのは珪酸です。

多肢選択50題

◎次の各文の（　　）に入る語を①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

51. 日本は「八百万（やおよろず）の神々の国」ともいわれますが、これは日本の国土・海・川・草木・動物・無生物ももちろん、人にも、すべてに「神」の血が流れ、「神が宿る」という「（　　）論」の世界です。
①有神　②天神　③八百万　④汎神（はんしん）

52. 日本で最初に文化的な意味付けをされた墓石は日本神話の（　　）です。
①石舞台古墳（いしぶたいこふん）　②千引石（ちびきいわ）　③三内丸山遺跡（さんないまるやまいせき）　④吉野ヶ里遺跡（よしのがりいせき）

53. 中世（800 年前～ 400 年前頃）における埋葬については、発掘調査の資料以外に文献や絵巻物などからその状況を垣間見ることができます。それらのうち、一般的によく知られているのが 12 世紀後半に作成されたと考えられている『（　　）』です。
①上宮聖徳法王帝説　②日本後紀　③今昔物語集　④餓鬼草紙

54. 仏教の基本となる中心的な教え（教義（きょうぎ））は（　　）でおシャカ様によって説かれました。
①韓国　②中国　③インド　④タイ

55. 仏教本来の涅槃（ねはん）は「おシャカ様が生きている時に（　　）を開いた状態」を意味しました。
①さとり　②仏教　③往生　④浄土

56.「一周忌（いっしゅうき）」は『儀礼（ぎらい）』や『礼記（らいき）』にいう「（　　）」にあたります。
①小祥（しょうしょう）　②月忌（がっき）　③大祥（だいしょう）　④十三仏（じゅうさんぶつ）

57. 約 2,500 年ほど前にできたという中国の古典『（　　）』には、「先祖祭祀」「祖先崇拝」をすると子孫に「福禄寿（ふくろくじゅ）」がもたらされる、という詩があります。
①易経（えききょう）　②詩経（しきょう）　③儀礼（ぎらい）　④礼記（らいき）

58. 年に一度、亡くなった日と同じ日を（　　）といいます。
①月忌　②忌日　③祥月命日　④中有

59. 天台宗は『（　　）』を最高の教えとする中国の天台大師によって大成された宗派です。
①阿弥陀経（あみだきょう）　②観無量寿経（かんむりょうじゅきょう）　③無量寿経（むりょうじゅきょう）　④法華経（ほけきょう）

60.『阿弥陀経』・『観無量寿経』・『無量寿経』の 3 つを合わせて（　　）といいます。
①浄土経典　②阿弥陀三部経　③観音三部経　④浄土三部経

61. 中国の禅宗寺院で作られた（　　）という僧堂の生活規則が伝えられたことによって、日本のお葬式やお墓での法要に大きな影響を与えました。
①清規（しんぎ）　②儀軌（ぎき）　③講式（こうしき）　④経律論（きょうりつろん）

62. 墓埋法は「墓地、納骨堂又は火葬場の管理及び埋葬等が、国民の（　　）感情に適合し、且つ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、支障なく行なわれること」を目的とします。
①社会的　②文化的　③宗教的　④伝統的

63.（　　）は茨城県で採掘されている花崗岩です。
①稲井石　②芝山石　③蛭川みかげ石　④やさとみかげ

64. 塔婆供養はほとんどの宗派で行ないますが、（　　）では行ないません。
①禅宗　②浄土宗　③日蓮宗　④浄土真宗

65. 神式では（　　）で忌明けとなります。
①二十日祭　②四十日祭　③五十日祭　④百日祭

66. 神道式で建立するお墓は、「標」として（　　）が建てられているものもあり、そこに埋葬されている人が神であることを告げているといえます。
①灯籠　②鳥居　③奥津城　④狛犬

67. 荒磨きの上に更に研磨し、艶の出る手前までを（　　）といいます。
①水磨き　②本磨き　③ノミ切り　④ビシャン

68. 墓石に使う文字には様々な種類がありますが、一番多く使われているのは（　　）です。
①隷書　②草書　③楷書　④行書

69.（　　）の四ツ合せは、脇落しか、裏落しが使われています。
①上台　②スリン　③反花　④芝台

70. 大入れは通常、墓誌の高さの（　　）といわれています。
①３％　②５％　③10％　④15％

◎各宗派の本尊を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

華厳宗（　71　）天台宗（　72　）真言宗（　73　）
浄土宗・浄土真宗（　74　）臨済宗・曹洞宗（　75　）日蓮宗（　76　）

71. ①盧舎那仏　②大日如来
③釈迦牟尼仏　④阿弥陀仏と久遠実成の釈迦牟尼仏

72. ①盧舎那仏　②大日如来
③釈迦牟尼仏　④阿弥陀仏と久遠実成の釈迦牟尼仏

73. ①大日如来　②阿弥陀仏　③釈迦牟尼仏　④久遠実成の釈迦仏

74. ①大日如来　②阿弥陀仏　③釈迦牟尼仏　④久遠実成の釈迦仏

75. ①釈迦牟尼仏　②久遠実成の釈迦仏　③大日如来　④阿弥陀仏

76. ①釈迦牟尼仏　②久遠実成の釈迦仏　③大日如来　④阿弥陀仏

◎各宗派の開祖を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

天台宗（　77　）　真言宗（　78　）　融通念仏宗（　79　）
浄土宗（　80　）　臨済宗（　81　）　浄土真宗（　82　）
曹洞宗（　83　）　日蓮宗（　84　）　時宗（　85　）

77. ①道元　②日蓮　③最澄　④空海

78. ①道元　②日蓮　③最澄　④空海

79. ①親鸞　②一遍　③法然　④良忍

80. ①親鸞　②一遍　③法然　④良忍

81. ①栄西　②親鸞　③日蓮　④一遍

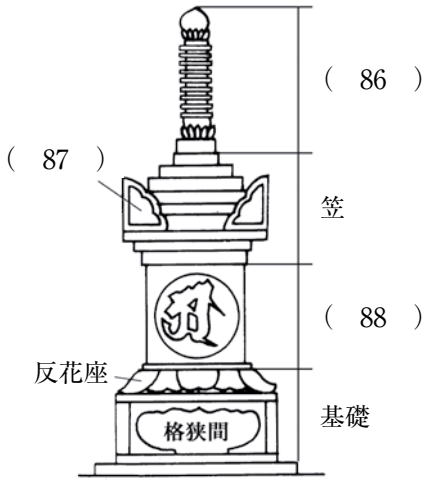
82. ①栄西　②親鸞　③日蓮　④一遍

83. ①日蓮　②道元　③良忍　④一遍

84. ①日蓮　②道元　③良忍　④一遍

85. ①道元　②一遍　③最澄　④空海

◎次の図の（　　）にあてはまる名称を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



①相輪（そうりん）　②中台（なかだい）　③塔身（とうしん）　④隅飾突起（すみかざりとっき）

◎次の写真にある道具の名称を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

（ 89 ）

（ 90 ）

（ 91 ）

（ 92 ）

①ビシャン

②コヤスケ

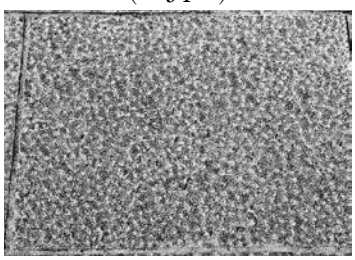
③両刃

④ノミ

◎次の写真にある加工仕上げ法の名称を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

（　93　）

（　94　）



（　95　）

①コブ出し加工

②ビシャン加工

③ノミむしり加工

④小叩き加工

◎次の文章の空欄に入る語を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

五輪塔の生みの親でもあり、全国でお墓や追善供養の習慣を、あらゆる階層の多くの人々に普及させたのは真言宗･中興の祖と呼ばれた（　96　）です。彼の代表著作『（　97　）』によって五輪塔の原理・理論が確立され、（　98　）たちによって全国に広められていきました。五輪塔のお墓には「死後は成仏し往生できる」という意味がありますが､これは（　99　）の「即身成仏」思想と､（　100　）の「極楽往生」思想が一つに融合することで初めて確立されました。

96. ①覚鑁　②重源　③源信　④行基

97. ①五輪九字明秘密釈　②往生要集　③即身成仏義　④一期大要秘密集

98. ①叡尊　②伊行末　③高野聖　④忍性

99. ①禅宗　②浄土教　③法華経　④真言密教

100. ①禅宗　②浄土教　③法華経　④真言密教